

2019 年 2 月 27 日

西菱電機株式会社

派遣スタッフの就業管理の課題を業務報告ツール「Check-in」で解決

西菱電機株式会社（本社事務所：大阪府大阪市、代表取締役社長：西岡 伸明、以下「西菱電機」）は、株式会社日本アシスト（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：大島 正之、以下「日本アシスト」）と、派遣スタッフの就業管理・調整並びに管理者による定期的な現場巡回業務の改善のため、業務報告ツール「Check-in（チェックイン）」を活用したトライアルを開始いたします。



ITツールで

派遣スタッフの就業管理 トライアル開始

■背景

派遣スタッフは、派遣先企業のルールに合わせて、タイムレコーダーや手書きのタイムカードで、就業の記録を行い、締め日に派遣先企業から FAX でタイムカードを送信していました。FAX でのタイムカードの送受信は双方にとって手間がかかること、手書きのタイムカードは誤りもあることや派遣スタッフ側で修正ができてしまうこと、などが課題でした。

業界全体では、大手派遣会社では、就業管理のための独自システムがありますが、中堅以下の派遣会社にとっては、システムへの大きな投資は難しく、アナログ管理をしているケースが多くあります。

業務報告ツール「Check-in」を活用したトライアルにより、アナログでの管理を、システムによる自動管理にすることで、派遣先企業、派遣スタッフ、派遣元企業、3 者が効率良く情報の伝達ができることや、データの集計も容易になることが期待されます。

■Check-in とは

「Check-in（チェックイン）」とは、現場から作業日報、営業先から営業日報、配達先から荷物配達記録、の送信など、現場や外出先から、スマートフォンアプリで簡単に報告ができるように開発された、業務報告ツールです。「Check-in」の活用により、現場担当者は、報告書作成時間の短縮により、素早い報告が可能となり、本部の管理者は、データ集計時間の短縮によって、業務の効率化ができます。

■株式会社日本アシスト

1997 年設立。「派遣事業」では、様々な分野での実績があり、オフィスワーク、接客・販売などのサービス業、製造・技術業など、必要なときに、必要な時間、必要なスキルをもった派遣スタッフの派遣が可能です。また、同社スタッフは全員直接雇用であることも特長です。「携帯電話の修理事業」では、多くの実績とノウハウがあり、国内外大手メーカー携帯電話を、メーカーからの依頼を受けて、修理センターで修理をしています。「ソフトウェア設計開発事業」では、ソフトウェア設計・開発・運用業務に加え、インフラ、サーバー、WEB、セキュリティ関連の業務や、中小企業の IT 化促進のためのサービスなどを提供しています。

■西菱電機株式会社

IoT サービスを中心とする「IoT 事業」、携帯情報通信端末の販売及び修理再生などを手がける「情報通信端末事業」、情報通信機器及びシステムの開発、販売、保守、運用を手がける「情報通信システム事業」を展開する ICT ソリューション企業です。

■「Seiry Business Platform (SBP)」とは

「Seiry Business Platform (SBP)」では、「IT で仕事をポジティブに、そして生活を豊かに」をサービスコンセプトとして、業務効率化や生産性向上のためのサービスを提供しています。例えば、産業機械の稼働状況の可視化、圃場の環境の可視化、社内の屋内環境の可視化などの IoT サービスや、業務報告ツール「Check-in」、IP トランシーバーアプリ「Transceiver」、インカムアプリ「Incom+」などのコミュニケーションサービスなどを提供しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

西菱電機株式会社 本社事務所：大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル

広報グループ（本社事務所）TEL：06-6345-4160

事業開発本部（東京支社）TEL：03-5777-3944 E-mail：info@cs.seiryodenki.co.jp